

**株式会社ブロードバンドセキュリティ**  
**2022年6月期 第2四半期決算説明資料**



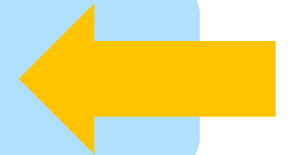
**2022年2月10日**

**2022年6月期 第2四半期 業績サマリー**

**トピックスのご紹介**

**株式会社ブロードバンドセキュリティについて**

**2022年6月期 第2四半期 業績サマリー**



トピックスのご紹介

株式会社ブロードバンドセキュリティについて

## 売上高は2Qとして過去最高を更新 営業利益、経常利益、当期純利益とも前年比大幅増益

単位：百万円

科目	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	前年同期比	
	2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	増減額	増減率
売上高	1,990	2,087	<b>2,550</b>	+462	+22.2%
売上原価	1,482	1,495	<b>1,770</b>	+274	+18.4%
売上総利益	508	592	<b>780</b>	+187	+31.7%
販売費及び一般管理費	435	456	<b>544</b>	+87	+19.2%
営業利益	72	136	<b>236</b>	+100	+73.6%
売上高営業利益率	3.7%	6.5%	<b>9.3%</b>	+2.8P	
経常利益	58	130	<b>229</b>	+98	+75.2%
売上高経常利益率	2.9%	6.3%	<b>9.0%</b>	+2.7P	
当期純利益	47	85	<b>148</b>	+62	+73.5%

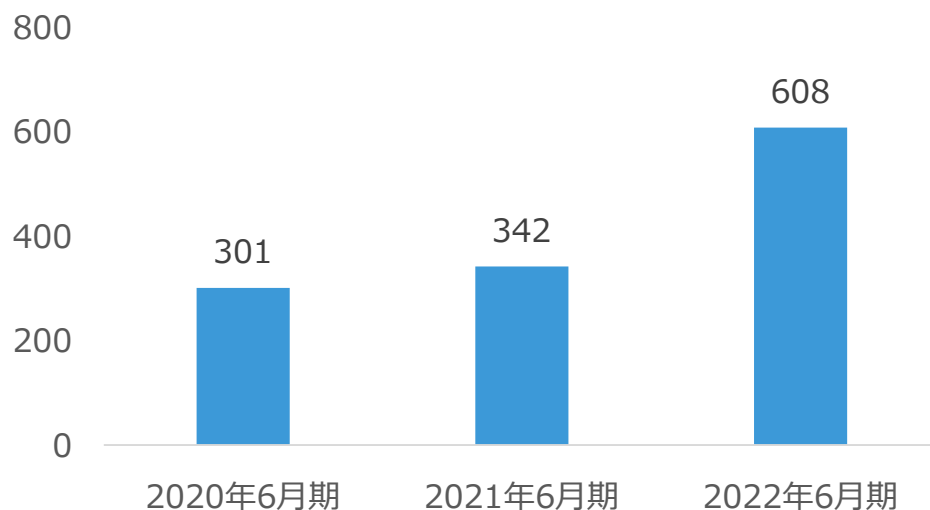
## 各区分とも2Qとして過去最高の売上高を更新

単位：百万円

サービス区分	2020年6月期 2Q累計実績 売上高	2021年6月期 2Q累計実績 売上高	2022年6月期 2Q累計実績 売上高	前年同期比		変動要因
				増減額	増減率	
セキュリティ監査・コンサル	301	342	<b>608</b>	+265	+77.6%	金融業界向け監査の好調に加えて、今期より承継されたゴメスコンサルティングも寄与
脆弱性診断	653	659	<b>749</b>	+89	+13.6%	顧客数、案件数とも好調に推移。過去最高を更新
情報漏えいIT対策	1,034	1,085	<b>1,192</b>	+107	+9.9%	セキュリティ事故の緊急対応の増加、EDRをはじめとする24時間監視の継続サービスの積上げで過去最高を更新

## PCI DSS(クレジットカード業界のセキュリティ基準)の準拠支援、SWIFT監査、情報セキュリティリスクアセスメント、継続的なセキュリティ・アドバイザリなどが好調で大幅な売上増を実現

ーセキュリティ監査・コンサルティングー  
第2四半期累計売上高 (百万円)



SWIFT評価企業数

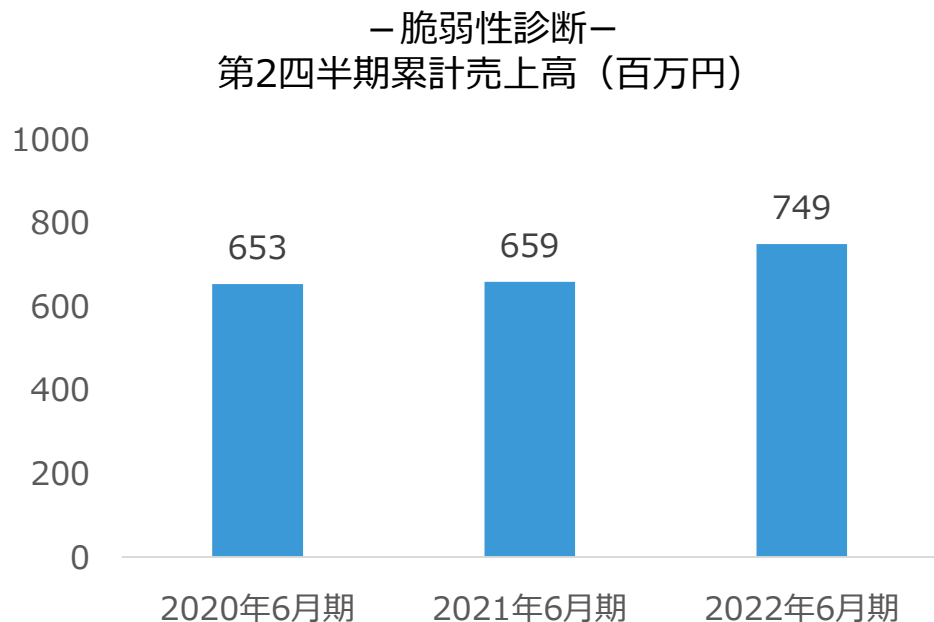
**22社**

CPSA・QSA・CISA・CISM  
・CISSP資格取得者数

**60人**

- **情報セキュリティコンサルティング**  
コロナ禍、そして政府が推進する各種施策に係るテレワーク、クラウド需要拡大に伴いIT環境変化やランサムウェアをはじめとするサイバー脅威への対応によりニーズが拡大。
- **金融関連セキュリティ標準準拠支援**  
海外送金に関するセキュリティ標準であるSWIFT 監査およびクレジットカード取扱事業者向けの PCI DSS 評価が引き続き好調。
- **セキュリティ資格取得の促進と育成**  
コンサルタントの育成に注力し、各種資格の取得支援を実施。継続的に顧客企業にアドバイスを提供できる体制を整備。

## サイバーセキュリティへの関心の高まりを背景に、システムに潜む脆弱性の検証ニーズが拡大。第2四半期累計売上は、13年連続で最高額更新



- **Web・ネットワーク脆弱性診断**  
攻撃の入口となる箇所を検出して具体的な改善策を提示。手動診断/自動ツール診断とも企業からの診断依頼は引き続き増加傾向。  
（前年比 取引社数1.3倍）
- **ランサムウェア対策総点検**  
猛威を振るうランサムウェア対策として、当社独自開発の疑似マルウェアを用いた診断手法により、企業内部ネットワークのランサムウェア耐性を評価。
- **クラウド環境向け診断サービス**  
Amazon/Google/Microsoft/IBM/Oracleなどのパブリッククラウド環境特有のセキュリティリスクを診断。（前年比 案件数2.2倍）

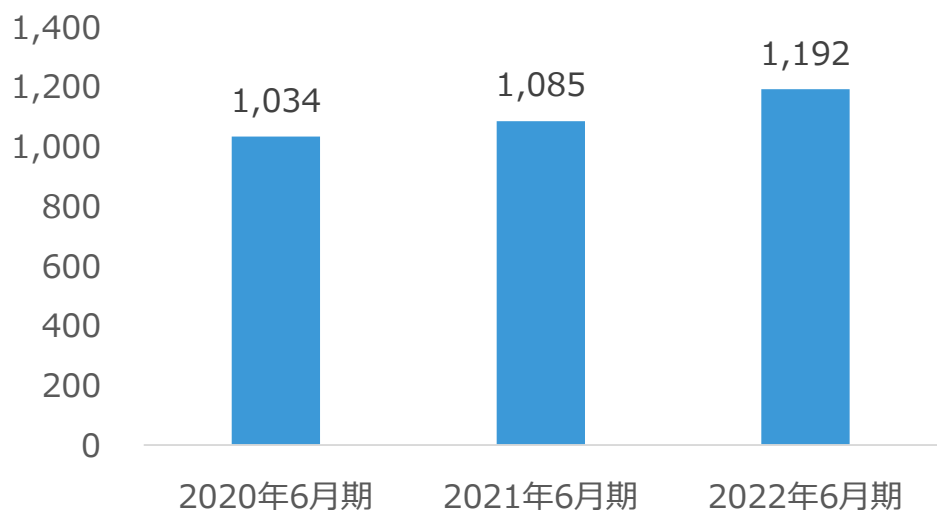


SQAT® Security Report  
2021-2022年 秋冬号

-2021年上半期 3大セキュリティ脅威  
-診断結果にみる情報セキュリティの現状

慎重かつ堅実な継続的作業を求められるセキュリティ運用を、セキュリティのプロフェッショナルが24時間・365日体制で支援。企業の情報漏えいの緊急対策支援も増加

－情報漏えいIT対策－  
第2四半期累計売上高（百万円）



セキュリティ事故の増加や多様化する働き方におけるセキュリティ対策需要により順調に推移。

**1,085**百万円  **1,192**百万円 **約10%増加**  
2020年12月末 2021年12月末

- **マネージドセキュリティ**  
SOC（セキュリティオペレーションセンター）が監視とセキュリティ分析対応実施。  
特にエンドポイントセキュリティ製品（EDR）の運用支援契約が急伸（前年同期比取引社数3.4倍）。  
定常収益の拡大に寄与。
- **デジタルフォレンジック／PFI**  
情報漏えいやサイバー攻撃の発生時に、セキュリティスペシャリストがインシデントの原因調査・今後の対策検討を支援（前年同期比売上高3.8倍）。



## 2022年6月期予想

### 2021年8月13日発表の通り、売上高50億円、営業利益4億円を予定

単位：百万円

科目	2021年6月期 実績	2022年6月期 予想	対前年比	
			増減	増減率
売上高	4,342	<b>5,000</b>	+658	+15.1%
セキュリティ監査・コンサル	716	<b>1,200</b>	+484	+67.6%
脆弱性診断	1,385	<b>1,500</b>	+115	+8.3%
情報漏えいIT対策	2,240	<b>2,300</b>	+60	+2.7%
売上原価	3,124	<b>3,600</b>	+476	+15.2%
売上総利益	1,217	<b>1,400</b>	+183	+15.0%
販売費及び一般管理費	1,007	<b>1,000</b>	△7	△0.7%
営業利益	210	<b>400</b>	+190	+89.9%
売上高営業利益率	4.9%	<b>8.0%</b>	+3.1p	
経常利益	197	<b>386</b>	+189	+95.5%
売上高経常利益率	4.5%	<b>7.6%</b>	+3.1p	
当期純利益	121	<b>268</b>	+147	+120.8%

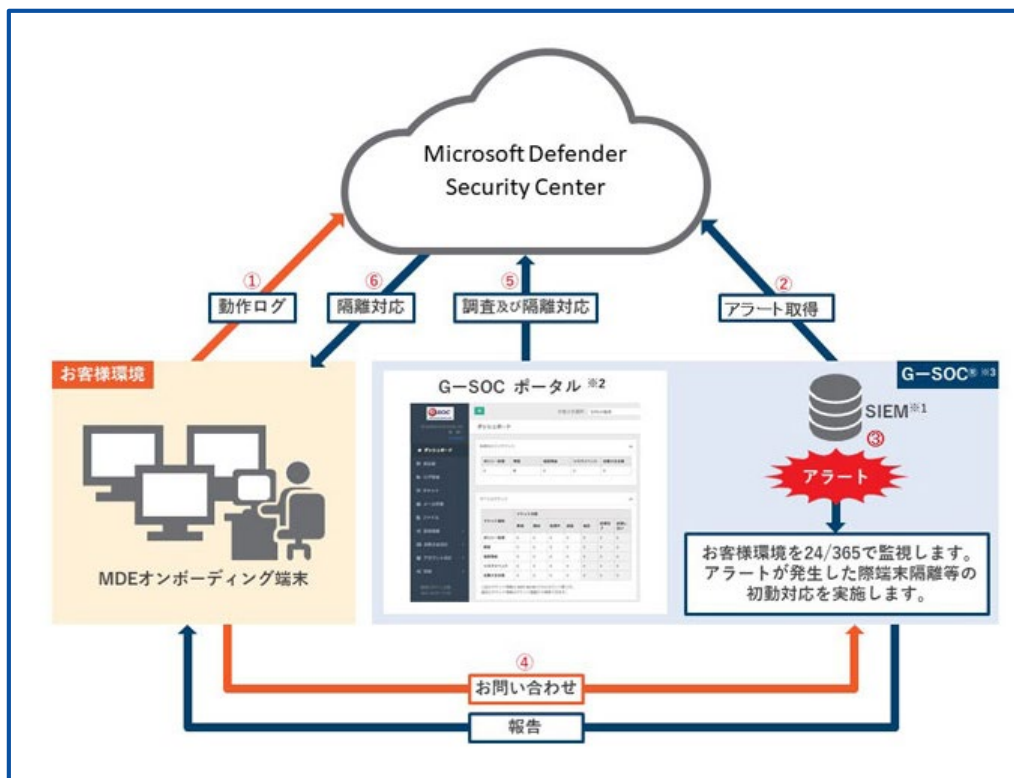
2022年6月期 第2四半期 業績サマリー

**トピックスのご紹介**



株式会社ブロードバンドセキュリティについて

## MDE（Microsoft Defender for Endpoint）向けサービス「EDR-MSS for Microsoft Defender for Endpoint」の提供を開始



- クラウド型オフィスツールの代表格である Microsoft365（M365）の需要増加
- 一方で多くの企業がM365で不適切な設定のまま利用を継続していることが原因でサイバー犯罪の被害が多発
- M365の機能であるMDEをベースに、24時間365日体制のSOCサービスを組み合わせ、お客様のEDR運用負担を軽減
- マネージドサービスの市場は2,000億円と言われ、今後も市場拡大が予測される

## クラウドセキュリティ認証取得支援の開始（2022.1.17）

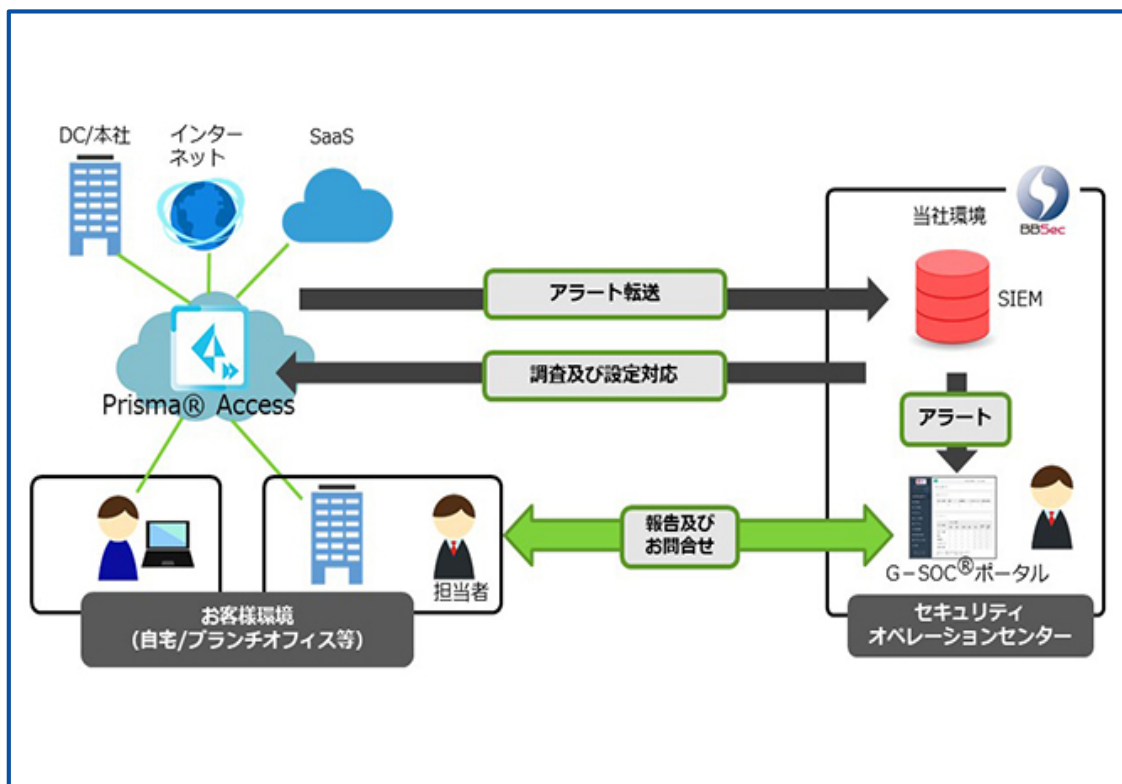
### ISO/IEC 27017に基づくISO/IEC 27017クラウドセキュリティ認証取得を支援するコンサルティングサービスの提供を開始



- クラウドサービスの利用が急拡大したことに伴い、長年培ってきたノウハウと蓄積された知見に基いたサービスを提供開始
- 企業のニーズに合わせ、複数のメニューを組み合わせることが可能
- クラウドサービスの「提供事業者」、「利用事業者」の双方に対してサービスを提供

## SASEにおけるマネージドサービスの拡充（2022.2.1）

### アフター・コロナに対応したセキュリティ・監視サービス「SASE-MSS powered by Prisma Access from Palo Alto Networks®」の提供を開始



- SASEは2019年に米国の調査会社ガートナーが提唱した新しい概念
- テレワークの増加で、注目されているセキュリティの考え方に対応
- 高評価を受けているパロアルトネットワークス社の「Prisma® Access」とSOCサービスを組み合わせ、SASEの導入と運用を効率的にサポート

# ゴメス・コンサルティング事業におけるサイトランキング公表

## 2021年7月に承継したゴメス・コンサルティング事業では、IRサイト/ESGサイト、ふるさと納税サイトなどの評価ランキングを公表

The image shows two screenshots of Gomez ranking pages. The top screenshot is for the 'IR Site Ranking 2021' (December 2021), where the '優秀企業' (Excellent Company) category is highlighted in gold, indicating a score of 8.00 or higher. The bottom screenshot is for the 'ふるさと納税サイトランキング 2021年11月' (Furusato Nintokyo Site Ranking November 2021), where the '総合得点' (Overall Score) is 7.39, also highlighted in gold. A table in the bottom screenshot lists the top 4 sites in this category.

順位	サイト名(運営会社)	得点	Webサイト
1.	さとふる	7.39	<a href="#">Webサイト</a>
2.	ふるさとチョイス	7.14	<a href="#">Webサイト</a>
3.	楽天ふるさと納税	6.76	<a href="#">Webサイト</a>
4.	ふるなび	6.75	<a href="#">Webサイト</a>

- GomezはIRサイトランキング（2021年12月）、ふるさと納税サイトランキング（2021年11月）などを発表
- サイト評価カテゴリは、UI/UX視点の「サイトの使いやすさ」「情報量とコンテンツ」と、パフォーマンスとセキュリティ視点の「安定性と信頼感」で構成
- セキュリティも含めたITサービス管理をサポートするサービスとして、顧客企業へのアプローチを拡大

## トピックスのご紹介：ウェビナーによる集客の増加

### 2Q（2022年10月から12月）には 全16回のウェビナーを開催

- |        |        |  |
|--------|--------|--|
| 10月7日  | 制御系    | 可視化から始める！制御システム(OT)セキュリティ  |
| 10月20日 | PCIDSS | ECシステム提供事業者向け非保持化セミナー  |
| 10月28日 | PCIDSS | データセンター向けPCI DSS準拠ポイント   |
| 11月2日  | CSIRT  | コンパクトで実効性のあるCSIRT構築の秘訣について   |
| 11月10日 | 診断     | リスクを可視化するランサムウェア対策総点検  |
| 11月12日 | PCIDSS | 加盟店向け非保持化セミナー  |
| 11月16日 | DX     | DXのためのクラウド活用 ～安心してクラウドを利用するために～  |
| 11月16日 | 金融     | 地域金融機関における『金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書（FISCガイドライン）』対応について -クラウド時代に対応したセキュリティ対策- |
| 11月17日 | 診断     | ソースコード自動診断サービスのご紹介   |
| 11月30日 | PCIDSS | キャッシュレス決済事業者向けPCI DSS準拠ポイント  |
| 12月3日  | Cloud  | AWS環境におけるPCI DSS準拠のポイント  |
| 12月6日  | ランサム   | ランサムウェアの脅威と備えについて  |
| 12月8日  | PCIDSS | 開発者向け非保持化セミナー  |
| 12月13日 | 診断     | 攻撃者の視点で見るWebアプリのセキュリティ対策   |
| 12月16日 | ゼロトラ   | ゼロトラストに向けたID管理とデバイス管理のポイント   |
| 12月20日 | Web    | 企業ブランド・顧客価値を維持するためのWebクオリティ管理手法の秘訣<br>-品質管理・アクセシビリティ・SEO・プライバシー・セキュリティ         |

週1回以上の  
ペースで開催中

2022年6月期 第2四半期 業績サマリー

トピックスのご紹介

**株式会社ブロードバンドセキュリティについて**





## 便利で安全なネットワーク社会を創造する

セキュリティ対策の可視化から運用までをトータルに支援するセキュリティサービスプロバイダー

### セキュリティ監査・コンサルティング

お客様システムの可視化/課題抽出/課題解決を目的とした、組織全体に対するセキュリティ支援サービス。IT・組織両面からセキュリティの盲点を発見し、実現可能な解決策を提示いたします。

### 脆弱性診断

お客様システムに潜む脆弱性の有無を検証し、リスクを分析した上で改善案を提示するサービス。時々刻々と変化するセキュリティ事情に対応するために様々なニーズに応える各種診断メニューを取り揃えております。

### 情報漏えいIT対策

慎重かつ堅実な継続的作業を求められるセキュリティ運用を、セキュリティのプロフェッショナルが24時間・365日体制で支援いたします。



当社が多くのお客様から選ばれるのには、理由があります。

## 豊富な実績



これまでに延べ6,420組織/  
38,200システム超の診断実績  
(2021年10月現在)

## 高品質・技術対応力



国内最多規模の資格保有者の知識  
経験を核とした最先端の技術対応力

## 中立性・信頼性



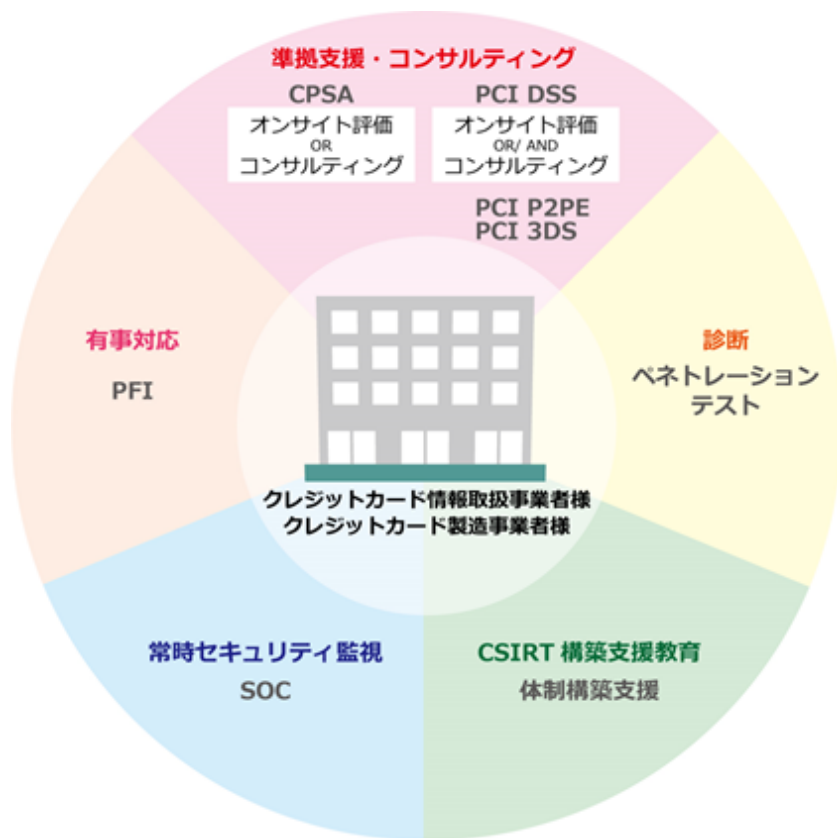
最適な改善策を提示するために  
欠かせないベンダーニュートラル性

## ユーザーオリエンテッド



お客様個別のニーズやスピードに  
お応えする柔軟な体制

クレジットカードの国際的なセキュリティ基準であるPCI DSS関連の資格を多数有する企業です。QSA資格は日本で2番目に取得。CPSAの2拠点同時登録は世界初でした。長年の経験と多彩な知見を基に、多角的にお客様のセキュリティ対策を検証・支援いたします。



プログラム	サービス市場・対応言語
PCI DSS	市場：ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域 言語：日、英、韓、タイ語
PCI P2PE	市場：アジア太平洋地域 言語：日、英、韓、タイ語
PCI 3DS	市場：ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域 言語：日、英、韓、タイ語
PFI	市場：アジア太平洋地域 言語：日、英、韓、
CPSA	市場：アジア太平洋地域 言語：日、英、韓、タイ語

CPSA・QSA・CISA・CISM・CISSP  
資格取得者数

**60**人

## セキュリティの公的資格者多数在籍。多角的にお客様の対策を検証・支援いたします。



### 国家資格

高度な技術・技能を有する情報処理技術者に与えられる国家資格で、高度IT人材である証明となります。

- ITストラテジスト(ST) システムアーキテクト(SA) ネットワークスペシャリスト(NW)
- データベーススペシャリスト(DB)
- システム監査技術者(AU)
- 情報処理安全確保支援士(SC)



合計  
**21名**



### ベンダー資格

ネットワーク機器・セキュリティ製品などを提供する事業者が、その製品・サービスに精通する人材であることを証明する資格で、当該製品・サービスに関するセキュリティサービスを展開するうえで欠かせない資格です。



合計  
**201名**

CISCO	シスコ技術者認定資格 プロフェッショナル
LPI	Linux技術者認定試験(LPIC-3)
ITIL Foundation	Information Technology Infrastructure Library(ITIL)
AWS	AWS Certified Security - Specialty(AWS SCS) AWS Certified Advanced Networking - Specialty(AWS ANS) AWS Certified Database - Specialty(AWS DBS) AWS Certified Data Analytics - Specialty(AWS DAS) AWS Certified Machine Learning - Specialty(AWS MLS) AWS Certified Solutions Architect - Professional(AWS SAP) AWS Certified DevOps Engineer - Professional(AWS DOP) AWS Certified Solutions Architect Associate(AWS SAA) AWS Certified SysOps Administrator - Associate(AWS SOA) AWS Certified Developer - Associate(AWS DVA) AWS Certified Cloud Practitioner (AWSクラウドプラクティショナー) (AWS CLF)
Palo Alto	Palo Alto PSE Platform-Professionals Palo Alto Networks Certified Network Security Engineer(PCNSE) Palo Alto AMPLIFY Security Fundamentals
Vmware	VMware Sales Professional VMware Technical Solutions Professional(VTSP) VMware Endpoint Protection Post-Sales Accreditation

ESET	ESET認定技術者		
Splunk	Splunk Core Certified Power User Splunk Accredited Sales Rep I Splunk Accredited Sales Engineer I Splunk Enterprise Certified Admin		
Microsoft	Azure Fundamentals		
GSX	グローバルセキュリティエキスパート セキュリスト (SecuriST) 認定脆弱性診断士 WEB グローバルセキュリティエキスパート セキュリスト (SecuriST) 認定脆弱性診断士 NW		
PCI SSC	QSA P2PEQSA CPSA物理 CPSA論理 3DS Assessor PCI Forensic investigator(PFI)	PMI	PMP GCFA GNFA GREM GCFE GCIH GPEN
ISACA	CISA CISM	SANS	EC-Council
ISC2	CISSP		CEH

# 会社概要

## 会社名

株式会社ブロードバンドセキュリティ (略称：BBSec)  
BroadBand Security, Inc.

## 本社所在地

東京都新宿区西新宿8-5-1  
野村不動産西新宿共同ビル4F (〒160-0023)

## URL

<https://www.bbsec.co.jp/>

## 設立

2000年11月30日

## 資本金

2億9,270万円

## 決算期

6月

## 株式公開情報

市場：東京証券取引所 JASDAQスタンダード市場  
上場日：2018年9月26日  
株式コード：4398

## 従業員数

218名 (2021年6月末現在)

## 代表者

代表取締役社長 滝澤 貴志  
代表取締役副社長 森澤 正人

## 事業内容

1. セキュリティ監査・コンサルティングサービス
2. 脆弱性診断サービス
3. 情報漏えいIT対策サービス

## 事業所

国内：天王洲オフィス、大阪支店、名古屋支店  
東北セキュリティ診断センター (2021年9月開所)  
海外：韓国支店  
オペレーションセンター：1 拠点 (東京都内)

(2021年6月末現在)

# 会社沿革

## 2000 会社設立

### 国内ブロードバンド網の相互接続インフラを提供すべく会社を設立

2000年11月 会社設立（社名：㈱ブロードバンドエクステンジ） 2004年10月 合併によりネットワーク監視事業を追加  
2004年10月 大阪支店設立

## 2005 セキュリティサービス開始

### 初のセキュリティサービス「セキュアメールASPサービス」を開始

2006年5月 ㈱ブロードバンドセキュリティに社名変更 2006年10月 「ソースコード診断」を提供開始  
2007年1月 「SQAT情報システム品質分析」を提供開始 2008年5月 PCI DSSの認定審査機関「QSAC」認定取得

## 2009 セキュリティ専業へ

### サービスを再整理し、セキュリティ事業に特化

2009年1月 「デ일리脆弱性診断」を提供開始 2009年2月 BEXサービスを事業譲渡  
2009年4月 セキュリティオペレーションセンター開設 2009年4月 「PCI DSS準拠支援」を提供開始

## 2012 グローバル展開開始

### 国内企業の海外展開支援をするために、初の海外支店オープン

2012年3月 韓国営業所（現韓国支店）設立 2013年3月 デジタルフォレンジック事業開始  
2013年10月 「モダンマルウェア検知」を提供開始 2015年5月 「PCI DSS準拠支援」のグローバル対応を本格化

## 2016 統合サービス開始

### サービス提供範囲をITのみから組織全体へと拡大

2016年5月 「PCI DSSオンサイト評価」を欧米に拡大 2016年8月 PCI DSSのP2PE認定審査機関を取得  
2017年5月 「インターネット分離」を提供開始 2017年10月 「パブリッククラウド向けセキュリティ診断」を提供開始

## 2018 株式公開

### お客様の基幹に触れる事業者としての責任を果たすべく、株式公開

2018年9月 東京証券取引所JASDAQ市場への新規上場 2019年1月 「エンドポイントセキュリティ運用支援」を提供開始  
2019年5月 「重要インフラ/産業用制御システム向けセキュリティリスクアセスメント」を提供開始

## 2020 新たな社会ニーズへの対応

### リモートワークなど新たな社会ニーズに求められるのセキュリティサービスを積極展開

2020年4月 「テレワーク支援セキュリティ診断」を強化 2020年8月 「テレワーク環境 情報リスクアセスメント」を提供開始  
2020年9月 「国際送金ネットワーク SWIFT 評価・コンサルティング」の提供を開始

## 2021 サービス領域拡大

### PFI、CPSA登録によるサービス領域拡大とゴメス・コンサルティング事業の承継

2021年3月 ゼロトラストコンサルティングサービス提供開始 2021年4月 カード情報漏えい事故調査機関 PFI登録  
2021年5月 クレジットカード製造におけるセキュリティ評価機関 CPSA登録  
2021年7月 モーニングスター株式会社よりゴメス・コンサルティング事業承継



本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは現在における見込、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、業界並びに市場の状況、金利、為替変動といった国内、国際的な経済状況の変動により異なる結果を招く不確実性を含みます。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

また、当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

**株式会社ブロードバンドセキュリティ**  
**お問い合わせ [ir@bbsec.co.jp](mailto:ir@bbsec.co.jp)**  
**<https://www.bbsec.co.jp/ir/>**